

平成30年度 地方部会活動報告

【平成30年度 北海道地方部会報告】

(代表世話人校) 藤女子大学

(代表世話人) 藤女子大学 保健センター長 藤井 義博

(事務連絡責任者) 北海道大学 学務部学生支援課長 富樫 剛

《第1回役員会、総会》 平成30年6月29日(役員会9校14人、総会28校35人)

- (1) 公益社団法人全国大学保健管理協会北海道地方部会役員の選出について承認した。
- (2) 公益社団法人全国大学保健管理協会役員の推薦について承認した。
- (3) 前年度事業報告、収支決算報告及び会計監査報告があり承認した。
- (4) 平成29年度事業計画・予算案について報告があり承認した。
- (5) 平成30年度地方部会研究集会の概要について報告があり承認した。

《第2回役員会》 平成30年8月23日(9校14人)

- (1) 公益社団法人全国大学保健管理協会北海道地方部会役員の推薦について承認した。
- (2) 公益社団法人全国大学保健管理協会役員の推薦について承認した。
- (3) 平成32年度北海道地方部会研究集会当番校について承認した

《地方部会研究集会》 平成30年8月23日～24日(参加者33校81名)

当番校：小樽商科大学 会場：グランドパーク小樽

8月23日

講演Ⅰ「小樽の地域活性化」

講師 小樽商科大学副学長 江頭 進

講演Ⅱ「10秒以内にモノを取り出せる職場の整理収納」

講師 イデア・キャリアサービス代表 中本 空海

講演Ⅲ「ひきこもり」

講師 こころのリカバリー総合支援センター所長 阿部 幸弘

分科会 対象：保健師・看護師・養護教諭

事例検討会 対象：医師・臨床心理士など保看会会員以外

8月24日

研究発表

演題1 食品を提供する大学祭模擬店の衛生管理に関する学生の意識調査

名寄市立大学 ○市川晶子、メドウズ・マーティン、大見広規

演題2 本学新入生の麻疹ワクチン接種動向 ～第3期・第4期定期接種対象年代の比較～

北海道教育大学保健管理センター ○羽賀将衛、石田 香、三上麻紀、小野寺千鶴子、河上靖子、河合和恵

演題3 学生の成績、講義のときの座席、睡眠習慣の関係についての調査

名寄市立大学 ○大見広規、村中弘美、平野治子、宮崎八千代、小古間甚一、関朋昭、荻野大助、メドウズ・マーティン

演題4 大学生の睡眠実態および潜在的健康障害の検討

北海道情報大学保健センター ○佐藤 浩樹 丸谷 史子 柳沢 佳子

演題5 新たなメンタルヘルス支援としての「メンタルチェック」の試み(第一報)

―スクリーニングからセルフケアへ―

室蘭工業大学保健管理センター ○田所重紀、笹田好恵、竹岡紀子、高橋由記、水上志子、溝口光男

演題6 障がいのある学生の社会参加に向けた情報収集と関係性構築の試み

北翔大学 ○管藤美穂（北翔大学保健センター学生相談室）、
入江智也（北翔大学教育文化学部）、
飯竹俊明（北翔大学保健センター障がい学生支援室）

講演Ⅳ「女性の健康と妊孕性」

講師 エナレディスクリニック

遠藤俊明

講演Ⅴ「ピアサポート」

講師 日本ピア・サポート学会北海道支部副支部長

斎藤敏子

《その他》 平成31年3月 北海道地方部会研究集会報告書を発行。

【平成30年度 東北地方部会報告】

（代表世話人校） 山形大学

（代表世話人） 山形大学 保健管理センター所長

富樫 整

（事務連絡責任者）山形大学 小白川キャンパス事務部学生課上席係長

鈴木 啓伸

《幹事会》平成30年6月21日

- ・本年度総会への提案議題について協議し、承認した。

《総会》平成30年7月19日

- ・平成29年度収支決算、平成30年度事業計画及び収支予算、理事及び評議員並びに看護分科会の名称変更について諮られ、了承された。
- ・さらに、代表世話人校及び研究集会当番校の選出方法の変更、監事の選出方法の変更について諮られ、了承された。
- ・また、平成29年度事業概要、会員の異動及びフィジカルヘルスフォーラムの開催予定等につき報告があった。

《地方部会研究集会》 平成30年7月19日～20日（参加者：40校 84名）

当番校：宮城教育大学 会場：ホテル仙台ガーデンパレス

- ・特別講演Ⅰ 「環境中の毒・天然物とよごれの物質科学」

宮城教育大学長

村松 隆

- ・教育講演Ⅰ 「学生相談にかかわって今思うこと」

宮城教育大学特別支援教育講座特任教授

関口 博久

- ・看護分科会 「若者の性をめぐる動向と課題～大学で性の教育に関わった経験から」

宮城教育大学名誉教授

数見 隆生

- ・一般研究発表（6題）

「福島大学におけるメンタル相談の現状と課題」

片山 規央(福島大学)

「ネット依存の傾向と精神的健康」

高橋 恵子(弘前大学)

「学生支援に関する教員の悩みとその対応―事例を振り返って―」 早坂 真貴子(山形大学)
「本学学生における健康生活実態調査の結果について」 伏見 雅人(秋田大学)
「化学薬品破裂事故発生における対応と危機管理の一考察」 阿部 智子(岩手大学)
「入学試験時における感染症罹患受験生の対応について」 木内 喜孝(東北大学)

- ・教育講演Ⅱ 「女性のがんをどう防ぐか―大震災以降の取り組みを中心に―」
東北大学災害科学国際研究所災害産婦人科学分野教授 伊藤 潔
- ・特別講演Ⅱ 「CKDにおける尿所見の捉え方」
JCHO仙台病院院長 田熊 淑男

《その他》 平成31年2月「第56回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会報告書」を
発行。

【平成30年度 関東甲信越地方部会報告】

(部会長) 慶應義塾長 長谷山 彰
(代表世話人) 慶應義塾大学保健管理センター所長 森 正明
(代表幹事) 慶應義塾大学保健管理センター事務長 今村江里子

《総会》 平成30年8月2日

前年度および本年度収支決算につき承認可決された。人事については役員の報告および理事・評議員、名誉会員の推薦についての説明を行い、承認された。また、次年度、次次年度代表世話人校の選出につき承認された。

《地方部会研究集会》 平成30年8月2日～3日 (参加者：167校 410名)

当番校：慶應義塾大学 会場：慶應義塾大学三田キャンパス南校舎ホール

- ・特別講演 「免疫難病と学校保健」
演者：竹内勤（慶應義塾常任理事）
座長：森正明（慶應義塾大学保健管理センター所長）
- ・教育講演1 「スポーツ障害対策のトピック」
演者：石田浩之（慶應義塾大学スポーツ医学研究センター准教授）
座長：五味慎太郎（青山学院大学保健管理センター所長）
- ・教育講演2 「学内の感染症対策」
 - 1) 学校感染症対策
演者：多屋馨子（国立感染症研究所感染症疫学センター第三室長）
座長：柳元伸太郎（東京大学保健・健康推進本部准教授）

2) 有害昆虫対策（デング熱，ジカウイルス感染症等に備えて）

演者：江下優樹（北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター学術研究員）

座長：広瀬寛（慶應義塾大学保健管理センター准教授）

・シンポジウム1 テーマ「教職員の健康増進」

司会：米山啓一郎（昭和大学保健管理センター所長）

宮崎泰成（東京医科歯科大学保健管理センター長）

1) 多様化する大学教職員の健康管理

演者：大久保靖司（東京大学環境安全本部教授）

2) ストレスチェックの活用

演者：堤明純（北里大学医学部公衆衛生学単位教授）

3) 長時間労働対策～教職員の勤怠管理

演者：中井智子（中町誠法律事務所弁護士）

4) 座位行動（デスクワーク）の健康障害と対策

演者：菊池宏幸（東京医科大学公衆衛生学分野講師）

・シンポジウム2 テーマ「身近なリスクの回避教育」

司会：安宅勝弘（東京工業大学保健管理センター教授）

西村由貴（慶應義塾大学保健管理センター准教授）

1) デュルケームの理論に基づく学生のアルコール乱用の社会的考察

演者：横山裕一（慶應義塾大学保健管理センター教授）

2) ネット依存症の害と教育—デジタル社会で生きるために—

演者：三村将（慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室教授）

3) 「ダメ。ゼッタイ。」で終わらせない薬物乱用防止教育

演者：嶋根卓也（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部心理社会研究室長）

・保健・看護分科会 シンポジウム テーマ「教職員への健康支援」

司会：守屋達美（北里大学健康管理センター長）

高橋友子（東邦大学健康推進センター健康管理室保健師）

1) 上手な健康診断勧奨の仕方

演者：包國幸代（聖路加国際病院附属クリニック ナースマネジャー）

2) 働く人たちへの保健指導

演者：白田千佳子（株式会社リンクージ保健師）

3) 指導困難な教職員への禁煙の勧め方

演者：田那村雅子（田那村内科小児科医院副院長）

【平成30年度 東海北陸地方部会報告】

（代表世話人校） 金沢大学

(代表世話人) 金沢大学 学長 山崎 光悦
(事務連絡責任者) 金沢大学学生部学生支援課長 藤井 茂人

《総 会》平成30年7月27日

平成30年度地方部会会員及び第56回全国大学保健管理研究集会について報告があった。次いで、平成30年度地方部会役員、全国大学保健管理協会理事・評議員等候補者の選出、全国大学保健管理協会名誉会員の推薦、平成29年度事業報告及び決算報告、平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)、並びに平成31年度全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会研究集会当番大学の選出について審議のうえ承認した。

《地方部会研究集会》平成30年7月26日～27日 (参加者:69校1施設115名)

当番校:浜松医科大学 会場:アクトシティ浜松コンgresセンター

・特別講演Ⅰ

演 題 「社会的コミュニケーションの障害を治せる様にする取り組み
～オキシトシンと脳画像研究の応用～」

講 師 浜松医科大学 精神医学講座 教授 山末 英典

・特別講演Ⅱ

演 題 「健康の社会的決定要因～貧困やソーシャルキャピタルなどの影響～」

講 師 浜松医科大学 健康社会医学講座 教授 尾島 俊之

・パネルディスカッション1

テーマ 「大学生における感染症対策とワクチン接種」

座 長 金沢大学 保健管理センター 教授 吉川 弘明

パ° 初 対 「大学生が「注意すべき」性感染症～具体的な「行動」を支えよう～」

国立国際医療研究センター 堀 成美

パ° 初 対 「大学生と国際感染症」

浜松医科大学 基礎看護学講座 教授 永田 年

パ° 初 対 「大学生と職員を守るための感染予防対策とワクチン

～流行性感染症の基礎知識と学内連絡システムについて～」

浜松医科大学 保健管理センター 講師 榎本 紀之

・パネルディスカッション2

テーマ 「発達障害学生の大学における支援の現状と今後の課題」

座 長 静岡大学 保健センター静岡支援室 教授 古橋 裕子

パ° 初 対 「キャンパスにおける発達障害をめぐる諸問題～力動的視点から～」

名古屋工業大学 保健センター 教授 岡田 暁宜

パ° 初 対 「発達障害学生の安定した学修を保障する修学支援～修学支援と心理サポート～」

- 富山大学 保健管理センター 准教授 西村 優紀美
- パネリスト 「医科大学における有効な学生支援について～臨床心理士の立場から～」
- 浜松医科大学 保健管理センター 臨床心理士 三浦 亜紀
- ・パネルディスカッション3
- テーマ 「保健管理上の様々な対応困難事例」
- 座長 静岡大学 保健センター浜松支援室 教授 山本 裕之
- パネリスト 「睡眠リズム障害でフォロー中に線維筋痛症を発症した学生
～生活支援・就労支援を中心に～」
- 岐阜大学 保健管理センター 准教授 西尾 彰泰
- パネリスト 「対応に苦慮した経験から保健担当職の役割を考える」
- 浜松医科大学 保健管理センター 保健師 内藤 由美
- パネリスト 「浜松医科大学における学生相談の現状
～学務課窓口では日常どのようなことが起こっているか～」
- 浜松医科大学 学務課学生支援係長 石田 直美

《保健管理担当職研究集会》 平成30年7月26日 (参加者：66校88名)

- ・シンポジウム
- テーマ 「学生支援における現状と課題」
- 座長 浜松医科大学 保健管理センター 保健師 内藤 由美
- シンポジスト 「大規模校における健康管理の取組みと課題～複雑化する学生の背景から～」
- 静岡大学 保健センター静岡支援室 看護師 加治 由記
- シンポジスト 「修学サポート室の取組み～学生支援における保健室との連携～」
- 静岡文化芸術大学 修学サポート室 支援相談員 西澤 浩子
- シンポジスト 「学生指導における教職員間の連携」
- 浜松医科大学 臨床看護学講座 准教授 坪見 利香

《保健管理担当職地区研究会》

(静岡地区研究会) 平成30年8月24日 (参加者：12校24名)

当番校：静岡文化芸術大学，静岡理工科大学，静岡産業大学

会場：静岡産業大学

- ・例会
- ・会員自己紹介
 - ・第55回全国大学保健管理研究集会で発表された「大学教職員を対象としたストレスチェックにおける集団分析方法の検討」のポスター発表

発表者 静岡大学静岡支援室 野上 愛里子

- ・静岡県地区研究会 運営規約確認
- ・東海・北陸地方部会, 保健管理担当職研究会保健管理担当職研究集会及び運営委員会報告
- ・平成29年度会計報告・平成30年度予算案承認
- ・第59回静岡県地区研究会議事録の確認

・講演

演題 「コミュニケーションと関係づくり」

講師 静岡理工科大学カウンセラー 選択理論心理士

橋本 秀夫

・情報交換

(東海地区研究会) 平成30年10月17日 (参加者: 26校29名)

当番校: 愛知教育大学

会場: 愛知教育大学

・講演

演題 「高校生・大学生における眼疾患」

講師 いがや眼科クリニック院長

中村 彰

・話題提供

演題 「愛知教育大学健康支援センター」

講師 愛知教育大学 健康支援センター 保健師

荒武 幸代

・保健会報告等

- ・第56回東海・北陸地方部会研究集会報告
- ・第45回保健管理担当職研究集会報告及び会計報告
- ・平成31年度東海地区研究会案内

(北陸地区研究会) 平成30年11月16日 (参加者: 24校31名)

当番校: 金城大学・金城大学短期大学部, 金沢工業大学

会場: 金城大学 松任キャンパス

・講演1

演題 「アンガーマネジメント: 怒りを超えて学び合いの対話へ」

講師 金城大学 社会福祉学部 講師

濱東 千恵美

・講演2

演題 「自分でできるストレスマネジメント～リラクゼーション法～」

講師 金沢工業大学 カウンセリングセンター 臨床心理士

村岡 智子

・例会

- ・平成29年度第41回北陸地区保健管理担当職研究会報告及び会計報告
- ・平成30年度第56回東海・北陸地方部会研究集会及び第45回保健管理担当職研究集会報告
- ・平成30年度第56回全国大学保健管理研究集会報告
- ・平成31年度第43回北陸地区保健管理担当職研究会の当番校について

- ・平成31年度第57回東海・北陸地方部会研究集会及び第46回保健管理担当職研究集会開催について
- ・各県保健管理担当職研究会報告

《その他》 平成31年3月 「平成30年度東海・北陸地方部会報告書」を発行した。

【平成30年度 近畿地方部会報告】

(代表世話人校) 神戸大学
 (代表幹事) 神戸大学 保健管理センター所長 馬場 久光
 (事務連絡責任者) 神戸大学 学務部学生支援課長 長谷川 浩樹

《総会》 平成30年7月26日 (参加者：68校134名)

本年度事業計画・予算案、2019・2020・2021年度京滋地区の運営委員校・世話人校の選出、2020年度代表世話人校(京滋地区)の選出、第58回全国大学保健管理研究集会当番校の選出、全国大学保健管理協会の評議員・名誉会員候補者の推薦及び近畿地方部会申し合わせ事項の一部改正について承認を得た。また、平成29年度会計報告及び平成30年度全国大学保健管理研究集会の案内を行った。

《保健師・看護師班総会》 平成30年7月26日 (参加者：60校87名)

本年度事業計画について承認を得た。また、2019・2020・2021年度京滋地区の幹事校及び常任幹事校・代表幹事校、平成30年度保看班幹事校・常任幹事校・代表幹事校、平成30年度地区別研修会当番校、平成29年度会計報告・監査報告、平成29年度結核現状調査及び全国大学保健管理協会看護職代表者会の進行状況等について報告があった。

《地方部会研究集会》 平成30年7月26日 (参加者：68校134名)

当番校：神戸大学 会場：神戸大学 百年記念(神大会館)六甲ホール

◆講演1 (座長) 神戸大学保健管理センター 高橋 健太郎

「ヒトの一生を支える成長ホルモンの重要な役割」

神戸大学大学院医学研究科(内科学講座 糖尿病内分泌内科学) 高橋 裕 准教授

◆講演2 (座長) 神戸大学保健管理センター所長 馬場 久光

「高度肥満症・糖尿病の外科治療 ～ Bariatric Surgery と Metabolic Surgery ～」

四谷メディカルキューブ 減量・糖尿病外科センター 笠間 和典 センター長

◆講演3・4 ～メンタルヘルスを科学する～

(座長) 神戸大学保健管理センター 毛利 健太郎

「ストレスとうつ病を科学する」

神戸大学大学院医学研究科(生化学・分子生物学講座 薬理学分野) 古屋敷 智之 教授

「認知症を科学する」

神戸大学保健管理センター／大学院医学研究科(内科系講座 病態情報学)

《近畿地方部会保健師・看護師班研究集会》平成30年7月26日（参加者：60校87名）

① 看護師・保健師班等の専門部会活動

《保健師・看護師班地区別研修会》

〈京滋地区〉京都外国語大学 京都外国語短期大学 平成31年2月14日

講演 「視覚障がい児者の教育と生活」

講師 京都外国語大学学生部健康サポートセンター

障がい学生支援室 コーディネーター 竹下 士郎

その他

審議事項（9項目）

- ・保健看護師委員会（仮名称）の設置について
- ・2017年度会計報告
- ・2019年度京滋地区研修会当番校選出・承認
- ・意見交換交流会

〈阪奈和地区〉関西医科大学 平成30年12月7日（参加者：28校38名）

講演 「大学生のストレスと体の病気」

講師：関西医科大学医学部 心療内科学講座 教授 学生部長 福永幹彦

情報交換会

1班「メンタルヘルス」

ゲーム依存、実習に関してメンタル面での配慮が必要な学生への取り組み方、保健室と学生相談室共同での取り組み

2班「心と身体」

健康管理室での相談対応と学生相談室との連携の在り方、情報共有をどう図るか
保健室での相談が多岐に渡る（相談室的役割、生活相談、接遇指導等）

3班「禁煙の取り組み」

具体的な禁煙への取り組みの現状（学長宣言、学祭の利用、学生サークルの利用）
大学全体の取り組みが必要と再認識

4班「感染症対策」

予防接種の現状（種類、時期、接種場所、基準等）抗体検査について
データの保管、ワクチン指導に関するトラブル対応、学生及び保護者の理解を深める

5班「健康診断」

デジタル化による費用の問題、健診への関わり、再検者呼び出し方、未受検者対応
健診検査項目、問診票に入学時健康情報を利用、BMI値予防（栄養指導、面談）抗体検査とワクチン接種の費用負担について

6班「学生支援」

未成年、留学生の受診時の問題（診療拒否への対応、受診料の立替え、サポート等）
訪室学生の対応（発達障害の支援、繰り返し訪室者や長時間滞在への対応）

〈兵庫地区〉神戸松蔭女子学院大学 平成30年12月6日（参加者：32校40名）

報告 平成29年度会計報告

近畿地方部会常任幹事より報告

平成31年度兵庫地区研修会当番校について（案内）

講演1 「やる気の出し方」

講師：神戸松蔭女子学院大学 人間科学部食物栄養学科 准教授 田中 あゆ子

講演2 「不登校学生の元気を引き出すコミュニケーション」

講師：神戸松蔭女子学院大学 人間科学部心理学科 教授 坂本 真佐哉

懇談会 「障がい学生支援のためにできること」

司会：神戸松蔭女子学院大学 学生部学生支援室 支援員 長ヶ原 美帆

《保健師・看護師班幹事校会議》 平成30年6月8日（参加者：15校34名）

本年度事業計画については承認を得た。また、2019・2020・2021年度京滋地区の幹事校及び常任幹事校・代表幹事校について、平成30年度保看班幹事校・常任幹事校・代表幹事校について、平成30年度地区別研修会当番校について、平成29年度会計報告並びに監査報告について、平成29年度結核現状調査及び全国大学保健管理協会看護職代表者会の進行状況等について報告があった。

《運営委員校会議》 平成30年6月8日（参加者：15校35名）

本年度事業計画及び予算案、2019・2020・2021年度京滋地区の運営委員校・世話人校の選出、2020年度代表世話人校（京滋地区）の選出、第58回全国大学保健管理研究集会当番校の選出、全国大学保健管理協会の評議員・名誉会員候補者の推薦及び近畿地方部会申し合わせ事項の一部改正について承認を得た。また、平成29年度会計報告及び平成30年度全国大学保健管理研究集会の案内を行った。今年度は新たな取り組みとして研究集会・総会及び保健師看護師班研究集会・総会を同日に開催することについて同意を得た。また、平成29年度会計報告及び平成30年度全国大学保健管理研究集会の案内を行った。

《その他》平成31年3月「平成30年度近畿地方部会活動報告書」を発行した。

【平成30年度 中国四国地方部会報告】

（代表世話人校） 山口大学

（代表世話人） 山口大学 大学教育機構保健管理センター所長 奥屋 茂

（事務連絡責任者）山口大学 学生支援部学生支援課長 梅木 哲也

《総会》 平成30年8月31日（金）白兔会館

前年度事業報告及び会計報告（決算）について承認した。

全国大学保健管理協会理事会・総会の報告、本年度事業計画及び予算、全国大学保健管理協会中国四国地方部会役員の変動、全国大学保健管理協会役員(評議員)の推薦、2021年中国四国地方部会での全国大学保健管理研究集会・国立大学保健管理施設協議会の担当、第49回・第50回中国四国大学保健管理研究集会当番大学並びに日程について可決した。

《地方部会研究集会》平成30年8月29日(水)～31日(金) 白兔会館

(当番校：鳥取大学、参加者：41校100名)

- ・特別講演 「足腰元気で健康長寿」 鳥取大学長 豊島 良太
- ・教育講演1 「発達障害の特性の理解と対応 ―自閉スペクトラム症圏を中心に―」
鳥取大学 医学部精神行動医学分野 教授 兼子 幸一
- ・教育講演2 「“保健室”で役立つ外科的知識～極地と砂漠での経験から～」
鳥取大学 国際乾燥地研究教育機構 准教授 大谷 眞二
- ・教育講演3 「きのこの健康機能性と成分」
一般財団法人 日本きのこセンター菌茸研究所
所長付部長兼上席主任研究員 作野 えみ
- ・メンタルヘルス講演会「マイナス思考と上手につきあう認知療法入門」
鳥取大学 大学院医学系研究科 臨床心理学専攻 准教授 竹田 伸也
- ・一般研究発表 (21題)
 1. 保健管理研究集会での託児室開設に関するアンケート調査結果
松原 典子他 (鳥取大学)
 2. 働き方改革時代における大学での過労死対策に関する一考察
～兼業・副業の促進に関する問題を中心に～ 森本 宏志 (山口大学)
 3. 大学における非感染性結核への対応と支援について 坂東千秋他 (香川大学)
 4. 多剤耐性結核の発生と接触者検診 前田健一他 (徳島大学)
 5. B型肝炎ワクチン接種におけるアレルギー保有者への対応
黒木清美他 (岡山大学)
 6. 自閉症スペクトラム特性を持つ学生の自傷・自殺関連行動について
岡本百合他 (広島大学)
 7. 大学生における食生活が精神健康状態に及ぼす影響
秦 幸吉他 (島根県立大学)
 8. 保健管理センターの昼食時のたまり場における学生のピア・サポート的交流について
渋谷 恵子他 (高知大学・高知工科大学)
 9. 保健管理センターが行う飲酒事故防止教育について 日山 亨他 (広島大学)
 10. 大学教職員に対する救命救急講習の成果 濱 若菜他 (四国大学)
 11. 大学におけるエピペン®携帯学生への対応 杉原美由紀他 (広島大学)

12. 子宮頸がん体験検診啓発活動 ～山口県宇部健康福祉センターとの連携～
 中原敦子他（山口大学・山口県宇部健康福祉センター）
13. 保健管理センター松江における月経異常への対応 河野美江他（島根大学）
14. 本学男子学生の体型と血圧 三島香津子他（鳥取大学）
15. 学生生活実態調査からみえる学生の変化 高田 純他（香川大学）
16. 食事内容が血糖値変動に及ぼす影響-持続血糖モニター機器
 FreeStyle libre を用いた検討 秦 幸吉（島根県立大学）
17. 本学における職員の健康管理に関する取り組み 梅本 智子他（山口大学）
18. 学生健康診断の委託と健康管理システム導入における成果
 宮内 浩美他（愛媛大学）
19. クォーター制・60分授業導入における学生健康診断受診率確保の工夫
 岡 香織他（岡山大学）
20. 学生定期健康診断における胸部X線検査所見の経時的検討
 二宮 崇他（岡山大学）
21. 安価で安全な健康診断自動化に向けた取り組み 長廻久美子他（島根大学）

《保健・看護分科会》平成30年8月29日（水）白兔会館（参加者：44校59名）

- ・講演（メンタルヘルス講演会を兼ねる）
- ・グループワーク（参加会員を6～8名程度、8グループに分け情報交換）
- ・調査報告：学生や教職員が自由に使用できる保健管理センターの機器類

《その他》平成31年1月、「第48回中国四国大学保健管理研究集会報告書」を発行した。

【平成30年度 九州地方部会報告】

（代表世話人校）九州大学

（代表世話人）九州大学 キャンパスライフ・健康支援センター教授 一宮 厚

（事務連絡責任者）九州大学 学務部学生支援課学生支援係長 吉川 恵美子

《総会》平成30年8月30日（木）

次の事項について承認した。

- ・九州地方部会の次年度代表世話人及び役員を選出
- ・全国大学保健管理協会役員を選出
- ・九州地区大学保健管理研究協議会に係る平成33年度当番大学の選出
- ・前年度予算決算及び本年度予算

《保健管理研究協議会》 平成30年8月30日（木）～31日（金）（参加者：54校124名）

- ・特別講演Ⅰ 「古写真に写された長崎における医療の歴史と長崎今昔」
長崎外国語大学特別任用教授（長崎大学名誉教授） 姫野順一
- ・特別講演Ⅱ 「蚊と蚊がもたらす病気について」
長崎大学熱帯医学研究所助教 砂原俊彦
- ・シンポジウム テーマ「障がい学生支援～現状と課題～」
演者 吉田ゆり（長崎大学教育学部教授）
Peter Bernick（長崎大学障がい学生支援室助教）
山田隆一（長崎大学経済学部卒業生）
瀧澤晃司（長崎大学医学部医学科在学生）
座長 古林正和（長崎大学保健・医療推進センター准教授）
Peter Bernick（長崎大学障がい学生支援室助教）

《保健・看護分科会》 平成30年8月29日（水）（参加者：49校67名）

- （セミナーⅠ）「誰もがイキイキと自分らしく活躍できる職場を始めよう」
長崎大学ダイバーシティ推進センター教授 伊東昌子
- （セミナーⅡ）「学生相談におけるハラスメントの事例とその対応」
長崎大学保健・医療推進センターカウンセラー 富永ちはる
- （セミナーⅢ）「職場に笑顔をもたらす脳活性化メソッド『シナプソロジー』とは
～メンタルヘルス対策・生産性向上につなげる～」
FitBiz&Life代表 津野恵美子

《その他》平成30年12月「第48回九州地区大学保健管理研究協議会報告書」を発行した。